

カーボン繊維強化複合材料

—基礎, 先端技術, 自動車技術, 京都技術—

□開催日:2018年3月15日(木) 13:15 ~ 17:00

□会場:(地独)京都市産業技術研究所/2階/多目的ホール

カーボン繊維, カーボン繊維強化複合材料は, 日本で生まれ, 日本が世界を牽引している材料分野です。本セミナーでは, 同分野の第一線で活躍する3名の講師を迎え, ①基礎から先端技術まで, ②自動車分野の動向, 今後の展開, ③京都発の技術を解説いただきます。カーボン繊維強化複合材料の最前線を知っていただき, 新たな研究開発やビジネスチャンスを広げる機会になればと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム 3月15日(木) 13:15~17:00

講演3件

1. 13:15 ~ 14:45 **カーボン繊維強化樹脂複合材料成形の基礎から応用まで**
岐阜大学 工学部機械工学科
教授 仲井 朝美 氏



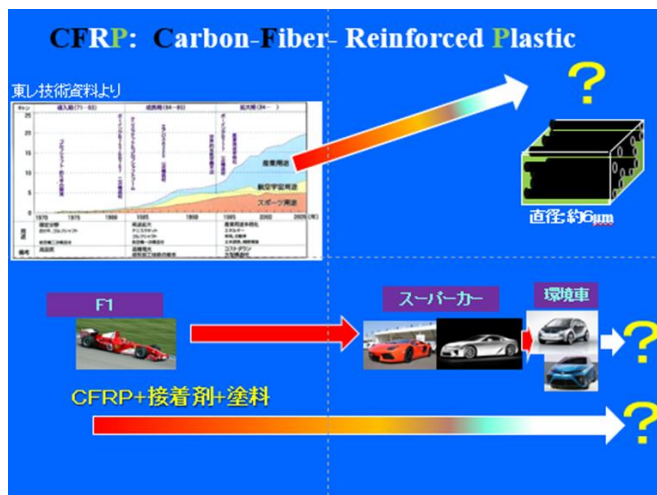
繊維強化複合材料は, 使用用途に応じて, 材料の組み合わせ, 繊維の長さや強化形態が異なり, それぞれに作り方が異なる。繊維強化複合材料の種類と特徴, その作り方について概説する。また, 熱硬化性樹脂及び熱可塑性樹脂を用いた連続繊維強化複合材料のハイサイクル成形技術について, それぞれの現状と課題を概説する。

2. 14:50 ~ 16:20 **自動車とCFRP -過去, 現在, 未来-**

金沢工業大学 大学院工学研究科

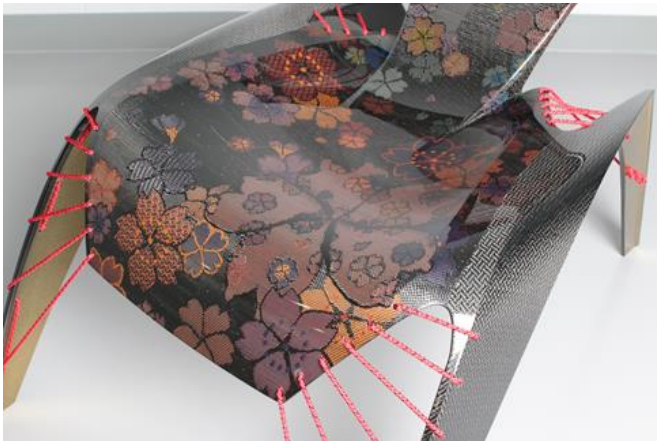
高信頼ものづくり専攻 教授 影山裕史 氏

現在, 環境対応車両(EV,PHV,FCV)用の軽量材料としても注目されるようになってきているCFRPについて, その過去, 現在を目的, 材料, 作り方, 設計などの観点から整理してみたい。また, その結果及び自動車を取り巻く環境の変化から自動車とCFRPの将来を予測してみたい。自動車の仕様は刻一刻と変化しており, その材料への要求も大きく変化してくるはずである。また, 注目すべきCFRP以外の材料についても少し触れてみたい。



3. 16:25 ~ 17:00 炭素繊維と西陣織のコラボレーション ～伝統産業と革新素材の融合による新基材の開発～

有限会社フクオカ機業 代表取締役 福岡裕典 氏



今、日本の伝統産業が世界で注目を集めている。その中で、弊社は約 20 年前から炭素繊維に着目し、西陣織の技術を生かした炭素繊維変化織物の開発を始めた。約 3 年前からゴルフシャフト、釣竿、自転車など、スポーツ業界で採用され出し、2 年ほど前からは自動車内装材として注目を集め、現在は国内外の自動車メーカーと開発を進めている。

- 主催:(地独)京都市産業技術研究所, 京都合成樹脂研究会
協賛:京都ものづくり協会の会, 京都府プラスチック協同組合, (一社)西日本プラスチック製品工業協会,
(一社)日本接着学会関西支部, (一社)プラスチック成形加工学会関西支部
- 開催日時: 平成 30 年 3 月 15 日(木) 13:15 ~ 17:00
- 会場: (地独)京都市産業技術研究所 2 階多目的ホール
【京都市下京区中堂寺栗田町 91 <http://kitc.city.kyoto.lg.jp/about/access.html>】
- 定員: 50 名(先着順, 定員になり次第締め切ります。)
- 参加費: 主催団体会員 2,000 円 協賛団体会員 3,000 円 一般 4,000 円
- 申込方法:
参加希望者は所定申込書に御記入のうえ, 3 月 8 日(木)までに FAX により京都市産業技術研究所まで
お申し込み下さい。 FAX:075-326-6200
- 問い合わせ先:(地独)京都市産業技術研究所 高分子系チーム:仙波, 伊藤 TEL:075-326-6100(代表)

FAX (075)326-6200

京都市産業技術研究所 行

カーボン繊維強化複合材料 ー基礎, 先端技術, 自動車技術, 京都技術ー

申 込 書

氏 名: _____ (※お一人一枚でお申し込み下さい)

勤務先: _____

所 属: _____

勤務先住所:(〒 _____)

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

所属団体 (番号を○で囲んで下さい)

1. 京都合成樹脂研究会 2. 京都ものづくり協会の会 3. 京都府プラスチック協同組合
4. (一社)西日本プラスチック製品工業協会 5. (一社)日本接着学会関西支部
6. (一社)プラスチック成形加工学会関西支部 7. 一般(該当団体なし)